

戸田第一小学校改築等工事 校庭代替地は？



12月定例会は11月22日から12月14日までの23日間の会期で開かれ、提出された32件の議案等を、いずれも可決・同意しました。また、1議案に対し5人の議員が質疑し、請願2件に対し、延べ2人が討論を行いました。

主な議案

一般会計補正予算

▼原案可決(賛成21 反対4)

歳出では、戸田第一小学校の改築等工事期間中の校庭代替地に係る借上料の新規計上、イオンモール北戸田内に期日前投票所を開設するための必要経費の増額。また、戸田第一小学校改築等工事に伴う設計業務、校庭代替地土地借上料の債務負担行為の設定などです。

戸田第一小学校校庭代替地整備工事

▼事業の概要や今後の進め方は、

戸田第一小学校は、平成33年度から建て替え工事を予定しており、工事期間中は、校庭

が工事エリアになることから、現在と同様な体育や行事などの実施が難しいことが想定されている。その対策として、戸田第一小学校の北東に位置する新東洋ロール株式会社の工場跡地で、敷地面積約2900平方メートルの校庭の代替地が見つかった。

代替地の整備内容は、現在、再生砕石となっている敷地をダスト舗装にし、周りを防球ネットで囲む等。また、設備としては、体育倉庫、休憩室、トイレ、手洗い場などがあり、体育設備としては、鉄棒や砂場を考えている。

土地の賃貸借期間は、平成31年3月から平成37年3月末までの6年間を予定。なお、現在、建て替え工事を行っている戸田東中学校の体育や部活動などの運動場としても活用を考えている。



▲戸田第一小学校 校庭代替予定地

※債務負担行為…将来、地方公共団体が負担する経費について、あらかじめその内容、期間、限度額を予算に定めておくもの。

※ダスト舗装…石を細かく砕き、砂粒状にしたもので固めた舗装。

県議会議員選挙費

74万7千円増額

▼本年4月に執行予定の県議会議員選挙から開設される、イオンモール北戸田の期日前投票所の設置場所や設置期間、時間は、

設置場所は、店舗1階のさくらそう広場を使用することで調整。設置期間は、選挙期日の直前の木曜日、金曜日及び土曜日の3日間、開設時間は、午前10時から午後7時までを予定。なお、さくらそう広場は、事前予約が必要なことから、選挙の都度、店側と協議しながら設置場所の調整を行っている。



▲店舗1階のさくらそう広場 (イオンモール北戸田)

▼補装具給付費(障害者自立支援事業) 668万4千円増額

▼補装具給付費の増額補正の理由は、

増額理由は、特に18歳未満の障害児の人数が増え、体の成長に合わせた補装具の再支給や、補装具のうち最も高額となる「電動リクライニング・テイルト式車いす」の支給者が増えたことなどにより、当初予算での執行が不可能となる見込みとなったため。

▼環境マネジメントシステム(ISO14001)推進事業 97万6千円減額

▼環境マネジメントシステム(ISO14001)の更新審査を受けない理由は、

認証継続に当たり一定の費用がかかっており、財政的な負担となっている。また、外部の認証に頼らずとも、これまで積み上げてきたノウハウ等を基に環境配慮に取り組んでいくことが可能であることから、ISO14001の認証を継続しないこととした。

喜沢南保育園改築工事

5億4928万円

▼原案可決(全員一致)

入札参加申請のあった7者全てが応札し、開札の結果、ニッケン建設株式会社が落札。仮契約を締結しました。

工期は、本契約締結日の翌日から平成33年1月29日まで。スケジュールは、平成32年3月10日までに新園舎の引き渡しを完了し、平成33年1月29日までに旧園舎等の解体工事、外構工事を完了する予定です。



▲改築される喜沢南保育園

一般会計補正予算に対する附帯決議

▼原案可決(全員一致)

今定例会で、戸田第一小学校の建て替えに伴う基本設計に当たって、議員より以下の附帯決議案が提出され、退席議員を除く全員一致により可決しました。

- ①コミュニティ・スクールを含めた地域と一体となった教育の推進や地域住民の健康増進・体力づくり・コミュニケーションなどを図るため、地域住民などの意見を取り入れ、地域開放に対応可能な拠点として整備すること。
- ②地域住民ならびに防災担当などの意見を取り入れ、地域の防災拠点として十分機能するよう整備すること。



▲平成33年度に建て替え予定の戸田第一小学校

※附帯決議…議案の議決に当たって付け加えられる、議会としての意見または要望など、議会の意思を表すもの。法的な拘束力はないが、政治的に尊重されるものとされている。